

NEW EDITION UNICORN English Communication 3 の特色

NEW EDITION UNICORN English Communication 3 は、NEW EDITION の 1, 2 に続く新刊教科書です。現行版 UNICORN English Communication 3 (以下 UC3) も継続して発行します。

UC3 との違い——よりやさしく、シンプルに

- (1) 全体の分量減
 - ・進学校向け教科書としてはスリムな 160 ページに。(UC3 は 224 ページ)
 - ・本文量を UC3 より約 2 割減らしました。
 - ・新出語も 25 パーセント減の 610 語に。(UC3 は 841 語)
- (2) 判型を大きく … UC3 より左右幅を広げました。
- (3) シンプルな構成, 親しみやすいレイアウト——文字の大きさ, 側注・脚注など
 - ・PART 2 の各課本文後は〈問題 2 ページのみ + ユニット (=2 課分) ごとに語彙 1 ページ〉のシンプルな構成。
 - ・本文の文字を大きくし, 行間を広げました。
 - ・側注で新語 (重要語は太字) を明示し, 脚注で語句・イディオムを一覧にしています。

1. リーディング・スキル養成のための工夫

(1) 基本スキルをコンパクトにまとめた PART 1 を設置 (各課見開き 2 ページ構成, 全 7 回)

- ・習得済みの学校は PART 2 から始められます。
- ・PART 2 でもリーディング・スキルを実践学習 (PART 2 各課本文末にも READING SKILL を設置)。

(2) 速読力養成と精読力養成を両立させた問題構成 (PART 2 各課 COMPREHENSION)

ア. 読み方が自然に身につく問題構成

各課 COMPREHENSION は、本文を読了後の読解確認用にも使えますが、1 回ざっと目を通したら TASK 1 に、2 回目にもっとじっくり読んだら TASK 2 に取り組み、さらに全体をしっかりと読めたかどうかを TASK 3 で確認することによって、深く読み込む方法が自然に習得できます。

イ. 先生のお考えにより、柔軟な学習法が可能

例 1) 速読力養成の TASK 1, 2, 3 に重点を置いて、TASK 4 以降は自宅での復習に委ねる。

例 2) TASK 3 までは予習を前提とし、授業では精読力養成に重点を置く。

速読力養成
すばやく概要をつかむ TASK 1, 2, 3

COMPREHENSION

TASK1 True or False.

1. London has 10% of CCTV cameras operating in the world.
2. In an effort to protect citizens from terrorism, more and more surveillance cameras are being installed.
3. The "nanny-cam" is used to check or record a nanny doing her job.

TASK2 Fill in the blanks and complete the table.

Paragraph	Content
1	The most monitored country
2	(/ /)
3	(/ /)
4	(/ /)
5	The inability to use software to supervise cameras
6	(/ /)
7	(/ /)
8	A difference between safety and freedom from interference

- a. Changing functions of CCTV
- b. Governments increasing the level of surveillance
- c. The probability of being caught on CCTV
- d. The impractical idea that cameras can prevent crime
- e. Various uses of CCTV in a private household

TASK3 Fill in the blanks with the words below and complete the summary.

With quite a few closed circuit television (CCTV) cameras in operation, the UK is now the most watched country in the world. The monitoring equipment was first introduced for the purpose of (1) _____, but it is now used for much wider purposes. The surveillance device is so popular that it can be secretly set even in (2) _____. Initially, the monitoring of CCTV systems was facilitated as (3) _____, but some people are worried about the negative aspects. They could end up simply (4) _____ in other areas where no CCTV cameras are available. The surveillance does not necessarily function in its intended way. September 11 has encouraged governments to widen their coverage rate in an attempt to raise (5) _____. An organization is suggesting that we should reconsider the rational balance between security gained and (6) _____. [a private household / a useful technology / displacing crimes / preventing terrorism / privacy maintained / security level]

38 UNIT 2

精読力養成
難しい文を読み取る TASK 4

LESSON 3

TASK4 Choose the best option in paraphrasing each of the underlined parts.

1. You can train it on your car or driveway. (J.21)
 - a. Activities are recorded after training takes place
 - b. You can position it to record in your absence
 - c. You can instruct it to do many things
 - d. You can teach it to do something
2. many experts doubt that the cameras actually reduce crime by any significant amount (J.29)
 - a. in the opinions of many experts, CCTV cameras have little success in decreasing the number of crimes
 - b. according to a lot of experts, it is doubtful whether security cameras would prevent a national crime
 - c. a lot of experts suspect that the monitoring cameras really help stop crime
 - d. many experts don't think surveillance cameras are effective at reducing crime
3. getting a live person to monitor video cameras is not realistic (J.33)
 - a. getting someone to watch live videos is impossible
 - b. assigning the duty of watching video is impractical
 - c. making someone work on a video is unbelievable
 - d. no one can check the video cameras
4. have reached all-time highs (J.42)
 - a. have gained access to information the whole time
 - b. have expanded crime prevention at all times
 - c. lie next in danger
 - d. be at its peak

TASK5 Summarize the whole passage in Japanese within 100 letters.

TASK6 Surveillance cameras are everywhere these days. What do you think about security cameras in public places? Share your opinion with your classmates.

LESSON 3 39

発展的な問題
2次試験対策用のサマリーと英作文 TASK 5, 6

2. 選択学習に対応しやすい

3年生では、教科書全課の履修は難しい場合が多いようです。本教科書では、最も効果的な課を選択しやすいようさまざまな工夫がなされています。

(1) 目的に合わせてレッスンを選びやすい

ア. 「中味」で選ぶ

7ユニット＝7テーマ別の構成 → 内容で選びやすい。

例) 各ユニットから1課ずつ選ぶ, など

イ. 「長短」で選ぶ

正課の長さは、入試頻出の500語前後、800語前後、1,000語前後の3段階設定。とくに、入試に出やすく、授業でも扱いやすい500語前後を多めにしました。

例) 短い課を中心に授業でとり上げ、最後に長い課を1つ学習する, など

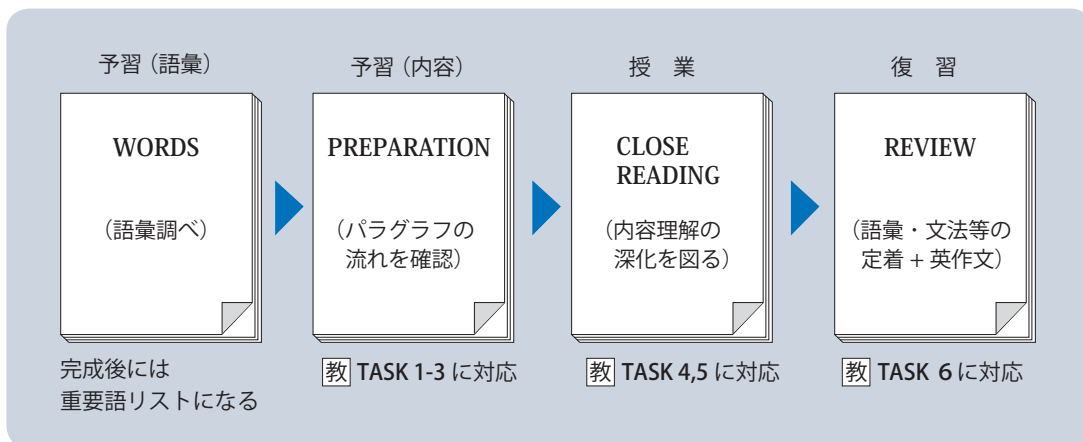
ウ. 「難易」で選ぶ

難易度と言っても、文自体の難しさ、語彙のレベル、文章の内容など、いろいろなものさしがあり、難しめの課を選ぶ場合でも、易しめの課を選ぶ場合でも、判断するのは簡単ではありません。そこで、本教科書では、先生方向けに難易度の目安となる右のような資料を用意いたします。

LESSON 11 Don't Be Deceived: Evaluating Numbers			総合 3
長さ 1,120 words	長	内容の難易度	
語彙 ①新出語 60 出現率 5.4% ②1語平均文字数 4.5 ③重要語 28 出現率 2.5%	A	①トピック 堅め ②具体性 ◎ ③論理性 ○	B
文の難易度 	B	コメント	
		1,000語を超える長めの英文で、テーマは堅めだが、グラフというビジュアル要素があるので、抵抗は少ないだろう。「トピック+具体例」という基本的な構成の積み重ねで、理解しやすいと言える。	

(2) 授業で扱えない課も、自宅学習で完璧に利用できる教科書を100%使い切るための道具 — 「ワークブック」

- 授業で扱えない課の中には、そのまま捨ててしまうには惜しい題材もあるはずですが、それらも自宅学習で成果が期待できるならば、授業では心置きなく一部の課に集中できます。
- 準拠教材「ワークブック」＝「ワークブック」＋「予習ノート」
- 授業を核とした指導下で学習者をフォローするだけでなく、授業で扱えない課の自宅学習を完全にサポート。
- 読み方を養成する教科書学習の手順（前記1-（2）参照）をバックアップ。



3. 入試頻出トピック — 知的好奇心をくすぐる導入から入試対応の深い内容を読み込む

(1) 現代的問題意識に基づいた新鮮な題材＝入試頻出トピック

入試問題は時代によって変化します。昨今の入試問題の傾向として、生徒にも関わりの深い現代的な問題を扱うものが多いと言えます。本教科書では、そのような題材を集めています。

パート2 各ユニットのテーマ	UNIT 1	Creativity	日本は「スタートアップ(起業)」でおくれをとっていると言われてい ます。必要なのは発想の豊かさです。どうしたらいいでしょうか。
	UNIT 2	Future Society	AIをはじめとする技術革新は、まるでSF小説のような夢の世界を現 実にしようとしています。でも、いいことばかりではなさそうです。
	UNIT 3	Foods Across Borders	世界の国々との交流が盛んになると、重要なのは自分たちのアイデン ティティです。和食をはじめ、伝統の価値を見直す必要があります。
	UNIT 4	Our Planet	科学技術の進歩は大きな利便性をもたらしましたが、同時に私たちは 地球を破壊するほどの巨大な力をもつにいたってしまったようです。
	UNIT 5	Relationship	技術や情報の時代だからこそ、心の問題や人と人とのつながりが重要 ですが、世の中、器用に生きていける人たちがばかりではありません。
	UNIT 6	Critical Thinking	「フェイクニュース」や「もうひとつの真実」など、真実を歪める脅 威に負けず、どうしたら正しい情報を見つけられるでしょうか。
	UNIT 7	Sustainability	地球を守りながら、世界中の人たちの生活を向上させようという「持続 的開発」は、現代において最も重要なキーワードのひとつです。

(2) 深い内容、堅いトピックも、生徒の関心をひく導入で、高いモチベーションをもって読める

「難しいだけ」の文は、学習者の意欲をそぎ、成果を上げにくくします。実際問題として、大学入試に用いられるような文の書き手は、読者の関心をひくため、さまざまな工夫を凝らしています。例として、2つの課をご紹介します。

LESSON 2 (UNIT 1)

テーマ 創造性の大切さ

生徒に身近な導入エピソード

「オックスフォード大学のあるカレッジでは、1つの単語を提示して、その話に関するエッセイを3時間かけて書かせるという入試を実施しました」

LESSON 4 (UNIT 2)

テーマ AIによる省力化

「気づき」をもたらす導入

「16世紀、エリザベス1世は、人々から仕事を奪ってしまうからという理由で、ある機械の普及を認めなかった」

(この現代的な問題は、実は昔から存在していた)